



ニッげい俳句に咲くきりえ



俳句／八木健
きりえ／柳沢京子

はじめに

俳句の「俳」とは「滑稽(こっけい)」という意味です。つまり、俳句の本質は「滑稽」なのです。なのに「滑稽俳句」と俳句にわざわざ滑稽を被せるのは、俳句から滑稽がすっかり雲隠れしてしまったからです。滑稽が失せたのは百年以上前からだと気付いた私は、三十年來、滑稽をテーマに俳句をつくり続けています。

そんな俳句活動の途上で、「滑稽俳句」は柳沢京子の「きりえ」に出会い、一段と大きく花開くこととなりました。とてもうれしい。

「滑稽」は、単に可笑しいとか、げらげら笑ってただ楽しめというものではありません。だから、滑稽俳句をアートにするのは頭と心の柔らかさが要るのです。

目次

はじめに

アイロンをかけハンカチの過去を消す

秋田小町あきたこまちコシヒカラせて稲を刈る

穴だけの眼にらに睨めまれて目刺食めざしたぶ

あの雲のどこかに雷の子ども

一行の自分史を書きかたつむり

海原くじらをもちあげてゐる鯨くじらかな

お引越スミレは移植いしよくして鋤てにのり

18

16

14

12

10

8

6

かき氷どの部分からくずさうか

缶詰いわしくもにしてしまひたい鱈雲

帰省きせいし子を見送る親のすつから感

切り分けし西瓜の塔に種の窓

口づけのあとたたは叩かみかれ紙風船かみふうせん

げんげ田げんげに寝しひとがたの残りけり

源五郎げんごろうの呼び名にメスが不快感

こぼれ落ち葉にはもどれぬ芋いもの露

爺爺じい爺爺い爺爺い爺爺い眠眠みん眠眠みん眠眠みん眠眠みんと蝉せみ

失踪しつそうの前歴ぜんれきのあるかぶと虫

38

36

34

32

30

28

26

24

22

20

アイロンをかけ

ハンカチの



過去を消す





八木 健 (やぎけん)

1940年静岡県生まれ。日本大学芸術学部放送学科卒業。NHKアナウンサーとして40年勤務。滑稽俳句協会会長、俳句美術館館長の他、俳句、川柳番組の企画、制作、司会を担当。愛媛県在住。

著書:『俳句 人生で一番いい句が詠める本』(主婦与生活社)、『滑稽俳句集』(えひめ工芸)など、俳句、川柳の本や句集、話し方の指導書など多数執筆。

柳沢京子 (やなぎさわきょうこ)

1944年長野県生まれ。信州大学教育学部卒。在学中にきりえを独創。卒業後は信越放送勤務。1968年(株)ブレーン共宰、1996年(株)柳沢京子事務所開設。きりえで創作した『一茶かるた』で作家デビューし今も活躍中。長野五輪で選手・役員にきりえ版画贈呈(企画 コカ・コーラ社)。1998年にはNHK地域放送文化賞を受賞。国内外で展覧会、出版など多数。上田市さくら国際高等学校で副校長。長野市在住。

正岡子規のふるさと愛媛県在住の俳人と、小林一茶のふるさと長野県在住のきりえ作家が、楽しいハイクアートをつくりました。

こっけい俳句に咲きりえ

2022年11月10日 第1刷発行

俳句 八木 健

きりえ 柳沢京子

監修 滑稽俳句協会

協力 柳沢京子事務所

俳句美術館

発行者 木戸ひろし

発行元 ほおずき書籍株式会社

〒381-0012 長野県長野市柳原2133-5 TEL 026-244-0235 FAX 026-244-0210

www.hoozuki.co.jp

発売元 株式会社星雲社(共同出版社・流通責任出版社)

〒112-0005 東京都文京区水道1-3-30 TEL 03-3868-3275

©2022 Yagi Ken, Yanagisawa Kyoko Printed in Japan

ISBN978-4-434-31229-8

落丁・乱丁本は発行所までご送付ください。送料小社負担でお取り替えいたします。

定価はカバーに表示してあります。

本書の、購入者による私的使用以外を目的とする複製・電子複製及び第三者による同行為を固く禁じます。